

あゆみ
豊前市立図書館年報
平成22年度



豊前市立図書館

平成22年度基本方針

豊前市立図書館は現在の推移によれば今後、4年を待たずして蔵書規模が10万冊（点）を超える規模となります。今般の新図書館移転とあわせて、名実ともに豊築地区の中心図書館として地域に対してより大きな役割を担っていくこととなります。過去3年間の通常業務および移転業務で培ってきました多くのノウハウを活用し、10万冊という大きな飛躍を遂げる図書館をその施設規模にふさわしい内容としていくために必要とされる業務を誠実に実施していく所存です。

日本図書館協会の選定する「図書館の自由に関する宣言」の前文に謳われていますように、図書館の本務は「資料と施設の提供」です。施設につきましては今般の移転により課題は解決したと考えます。

運営において、利用者の多様なニーズに応える資料の提供、サービス実施を引き続き行い、利用者の信頼をなお一層獲得していくことを通じて新図書館の礎を築いていくものとします。公共図書館の役割、意義を常に検証し、時代の要請に耐えうる図書館作りを進めてまいります。

図書館の沿革	
平成2年12月	豊前市立図書館条例可決
平成3年2月1日	図書館開設準備室を旧検察庁庁舎に置く
4月20日	図書館条例施行規則施行
5月15日	図書館開館
6月1日	図書貸出券のコンピュータ処理開始
平成4年5月	しゃくなげ文庫図書貸出開始
平成6年10月	移動図書館車「走れ！ブックン」(愛称:7月16日決定)発車式
平成7年4月	図書貸出枠拡大(一人一回あたり5冊)
平成9年8月	県立図書館とのネットワークシステム(FLネット)導入
平成10年9月	児童図書団体貸出の実施 対象:小・中学校・保育所等 (豊前市立図書館児童図書団体貸出規定による)
12月	公民館へ一般図書団体貸出開始
平成11年6月	豊前市立図書館マスタープランの策定
11月	閉架書庫設置
平成13年3月	開館10周年
平成14年4月	ブックスタート開始、県北東部地方拠点都市広域利用圏参加 貸出冊数上限の変更
平成17年4月	「豊前市子ども読書推進計画」策定
平成20年4月	指定管理者制度へ移行(指定管理者NPO法人プロジェクト・ボダイ) 尾座本雅光 館長に就任 県総合庁舎地階に移転用倉庫借用
平成21年7月	松本琢也 館長に就任 新システム(MELIL/CS)導入決定
9月	移転準備正式に開始 TRCMARC採用決定
平成22年3月	新図書館への移転のため閉館(2月28日閉館式挙行) 新図書館竣工 資料、備品搬出入および配架等実施
平成22年4月3日	新図書館 開館 新システム(MELIL/CS)稼動開始 HPリニューアル新URLへ移行

2階案内略図



- ①② (南) 政治・法律・経済・社会 (3)
(北) 社会・教育 (3)
- ③④ (南) 民族・民俗・軍事 (3)
(北) 自然科学・医療 (4)
- ⑤⑥ (南) 技術・家庭 (5)
(北) 家庭 (5) 産業 (6)
- ⑦ (南北) 芸術・スポーツ・諸芸 (7)
- ⑧ (南) 産業 (6)
(北) 画集・各種全集

施設の概要	
所在地	福岡県豊前市大字八屋 1776 番地 2
施設規模	延床面積 1982.57 m ²
施設構造	鉄筋コンクリート造 3階建
開館年月日	平成 3 年 5 月 15 日
所管部署	豊前市教育委員会 教育課
施設の管理・運営者	NPO 法人プロジェクト・ボダイ
館長	松本琢也
職員	常勤職員5名(うち専任司書3名)、非常勤職員5名
サービス内容	
<<本館>>	
開館時間	午前 10 時～午後 6 時
休館日	毎週火曜日、月末館内整理日、祝祭日、年末年始、特別館内整理期間(11 月、2 週間)、特に館長が定める場合
貸出要件	貸出登録者(市内在住、在勤、在学者、中津市在住、京築広域圏在住者)、団体貸出登録団体
貸出条件	書籍、雑誌、AV 資料で総じて 10 点まで(内、AV 資料は 5 点まで)新着 AV 資料は 1 点 団体は 50 点まで、雑誌最新号、禁帯出資料、参考資料を除く
貸出期限	2 週間(新着 AV 資料は 1 週間)、団体は 3 ヶ月
<<移動図書館車>>	
巡回曜日、サイクル	毎週水、木、金曜日、2 週に 1 回、巡回予定表に従って巡回
貸出要件	本館個人要件と同じ(ステーション敷地利用については施設管理者が許可する者)
貸出条件	本館条件と同じ
貸出期限	本館条件と同じ
利用の制限	
豊前市図書館条例の規定による	

平成22年度事業・業務の報告

平成22年4月3日、新図書館が開館し、通常の業務を開始しました。移転作業は同年3月をもっておこない、期間中、搬出入および配架作業を実施し、4月3日の開館に遺漏なきよう、細心の注意を払いました。

新図書館については、移転後の作業を年度を通じて実施しました。例年11月に実施する特別館内整理を9月に前倒しして実施、その中で配架等の最終調整を実施しました。諸作業の結果、年度後半に至って施設面については一定の落ち着きを確保したと考えております。

今般の移転は建屋の移転のほかに図書館システムの全面変更およびデータ取得方法の変更が同時に行われました。システムは4月3日、正式に稼働しましたが、その後、年度を通じて不具合が発生し、その都度、システム担当会社と協働してその修正にあててきました。システムは年度内にほぼ順調に稼働するものとなり、23年度に至っています。

書誌データはこれまでの大阪屋 MARC から TRCMARC へと変更になり、その取得方法もそれまではフィルムルックス社作成データの取り込みであったものが、自館でのデータ取得、取り込み、ローカルデータ記入というものに変更となりました。

新図書館は開架能力の増加、学習・閲覧スペースの確保など、旧図書館と大きく変容し、利用者へのサービス内容も多様化しました。開架書籍の増加はあらたな利用者を生んでおり、それにともない資料内容の照会も漸増しています。学習・閲覧スペースについては次第に市民に浸透し、夏休み期間中以後、一定の利用が続いています。同時に PC 利用サービスについても浸透し、利用が続いています。

本年度は上述のように移転に伴う作業を中心に業務を実施しましたが、通常の業務については、前年度と同様の業務を行いました。また、5月の「としょかんまつり」、11月の「読書週間」の記念企画を実施したほか、お話し会などの児童読書サービスも行いました。10月からは児童室の展示用棚を利用した「児童室ミニ企画」を開始し、現在に至るまで継続して実施しています。

インターネットホームページは今般のシステム移行に伴い、CMS による管理へと変更となりました。その調整については上述のシステム調整のなかで行ってまいりましたが、年度末に至ってほぼ平常の稼働状況となっております。ホームページ上には児童の読書推進のための資料などを順次、掲載し、その充実を図ってまいりました。

資料購入予算は前年と同額であり、その内容等に大きな変化はありませんが、引き続き、利用者ニーズを注視しながら、受け入れをすすめています。また、開架書棚の増加に伴い、資料数の過小な分野が目立つようになってきましたので、資料バランスを勘案しながら、公共財の蓄積という観点での資料受け入れも実施してきました。児童書についても広範囲にわたって、受け入れを進めてきました。また、学習指導要領の改訂による新教科書採用にあわせて、小学校国語科で紹介されている本の一括受け入れなども実施しました。

郷土史関連資料は1階に専用書棚を設け、提供をしています。また、関連資料の収集にも努め、新刊書籍以外の受け入れも実施しました。

平成22年度は平成20年度の指定管理受託当初から開始しました移転の最終年という位置づけで業務を遂行し、移転完了を果たしました。新図書館は市民にほぼ定着したものと考えます。

平成 22 年度年間業務歴

4 月	開館式(3 日)
5 月	読書感想画展示(16 日～23 日)
	開館記念行事開催(としょかんまつり)「センダックの世界」展・おはなし会
	福岡県図書館情報ネットワーク横断検索システムに加入 一般書の NDC 細分類化に着手
6 月	宇島小学校 2 年生 26 名が見学(18 日)
7 月	課題図書・平和学習コーナー設置
8 月	平成 23 年度採用文部科学省検定済み小学校教科書展示
	図書館サポートボランティア「おおきなかぶ」との「なつのおはなしかい」(20 日)
9 月	ミニ企画展「エリック・カール」
	図書館サポートボランティア「おおきなかぶ」へ修理の仕方講習(6 日 8 日・館員)
	蔵書点検のために休館(24 日～10 月 7 日)
	蔵書位置の変更・確定・館内表示の変更・一般書の細分類継続 資料検索画面(館内・ネット)に蔵書位置表示
10 月	築上東中学校 2 年生 2 名職場体験学習受け入れ(13 日・14 日・15 日)
	丸山敏雄コーナー、先哲遺文として貴重本書架に特設
	読書週間行事実施(雑誌リユース、外国の絵本展示)
11 月	おはなし会・BM 開放(3 日)
	一日図書館員(6 日)
	CSR レポート約 160 点館内配置
	語り部の会のお話し会(13 日)
12 月	ミニ企画展「クリスマス」
	おおきなかぶと館員によるおはなし会(19 日)
	ミロ版画寄贈展示
1 月	ミニ企画展「長 新太」
	中津市在住者の貸出登録開始
	黒土小学校 6 年生見学
	洋書コーナー設置
2 月	ミニ企画展「ターシャ・テューダ」
	一般書の NDC 細分類化表示終了
	寄贈 CD・寄託岩波新書登録終了
3 月	ミニ企画展「松谷みよこ」
	アンケート実施
	東日本大震災義捐金募金箱設置

平成22年度 基礎的数値および記録

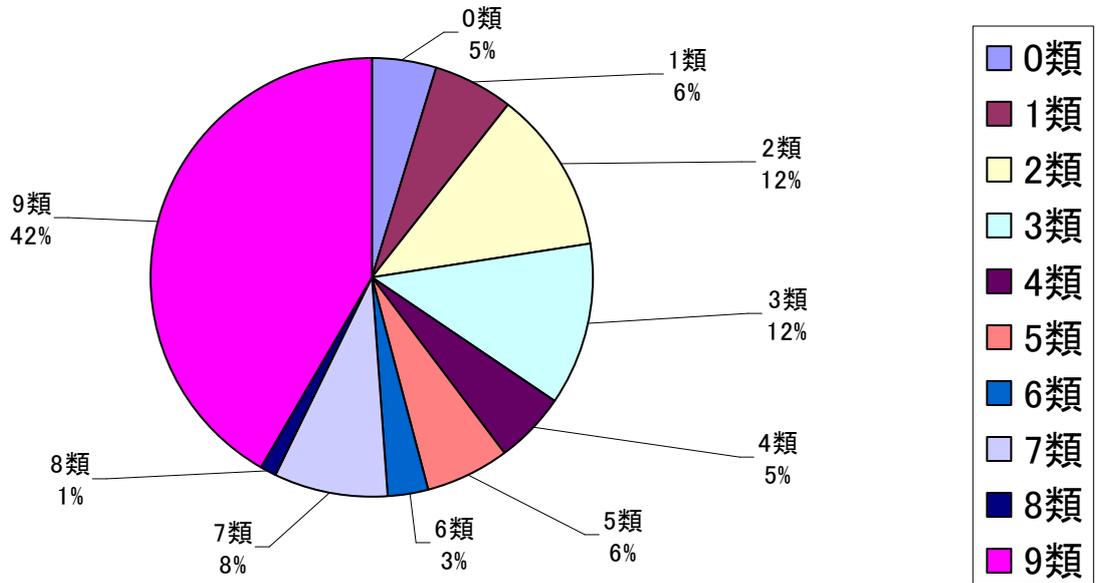
蔵書数	83987	視聴覚資料等は除く
蔵書構成比	別掲	
(うちBM積載数)	(3681)	
(うち開架資料数)	(53561)	
年間除籍数	0	
年間受入数	5188	
年間受入雑誌数	66種	購入分のみ
年間受入新聞数	6種	購入分のみ
貸出人数	33619	
登録者数	17399	
(うち市内登録者数)	(15717)	
有効登録者数	2735	
個人貸出数	109458	
(うち市内貸出数)	(102632)	
(うちBM貸出数)	(15761)	
貸出構成比	別掲	
市民登録率	56.8%	
市民一人当たり貸出数	3.71	
市民一人当たり蔵書数	3.03	
団体登録数	51	
(うち学校向け配本対象校)		別掲
(うち公民館等配本対象施設)		別掲
BMステーション数	34	別掲

年間予約件数	1327	
他館相互貸借数 借受	267	
他館相互貸借数 貸出	270	
館内OPAC設置数	3	
システム名称	MELIL/CS	
参考業務数	30	
接続データベース	ヨミダス文書館(読売新聞記事データベース)	
保存新聞	読売新聞	京築版
	朝日新聞	(京築面のみ)
	毎日新聞	(京築面のみ)
	西日本新聞	(京築面のみ)
保存雑誌	文芸春秋 中央公論	
市報掲載広報	12回	
館内配布広報紙	12回	
BM用広報紙	12回	
開館日数	270	

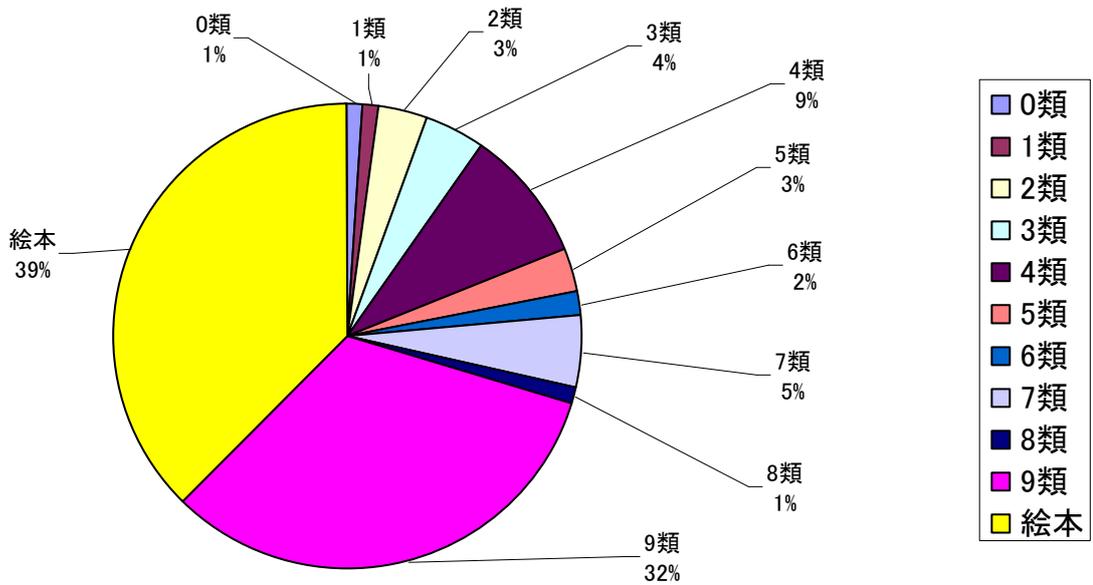
豊前市人口(23年3月時)

27674

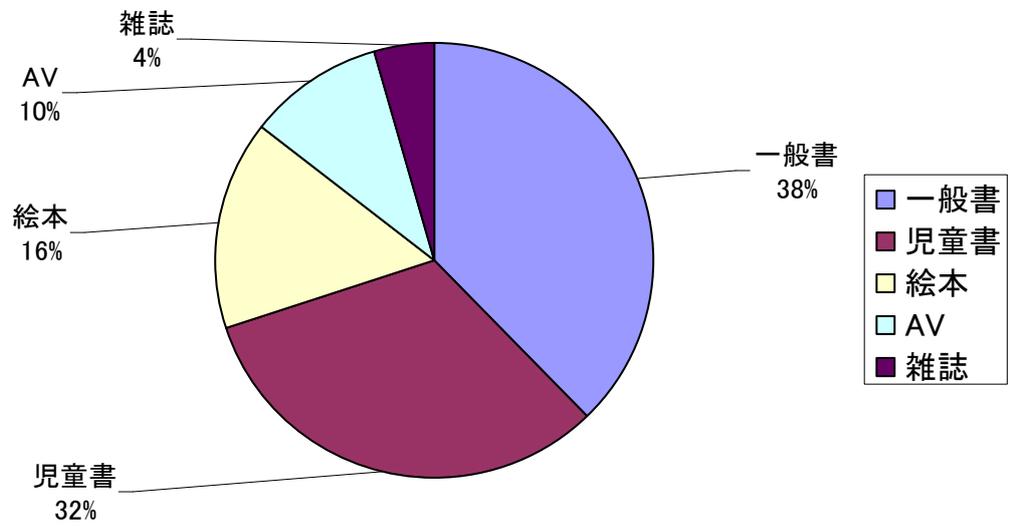
H22蔵書構成比(一般)



H22蔵書構成比(児童書)



H22貸出比率(BM、団体貸出を含む)



学校団体貸出対象校

月1回各学年学級40冊を配送

三毛門小学校	黒土小学校	横武小学校
合岩小学校	角田小学校	山田小学校
宇島小学校	角田中学校	

公民館等団体貸出

3月に1回各館150冊程度を配送

黒土公民館	横武コミュニティセンター	働く婦人の家
合河公民館	角田公民館	

BMステーション一覧

月2回訪問

幼稚園・保育園

清和保育園	清高保育園	宇島保育園
さくら乳幼児園	りとるぱんぷきんず	ちずか保育園
みのり保育園	ほほえみ保育園	松若保育園

小学校・中学校

合岩小学校	山田小学校	宇島小学校
三毛門小学校	千束小学校	横武小学校
黒土小学校	角田小学校	大村小学校
合岩中学校	角田中学校	

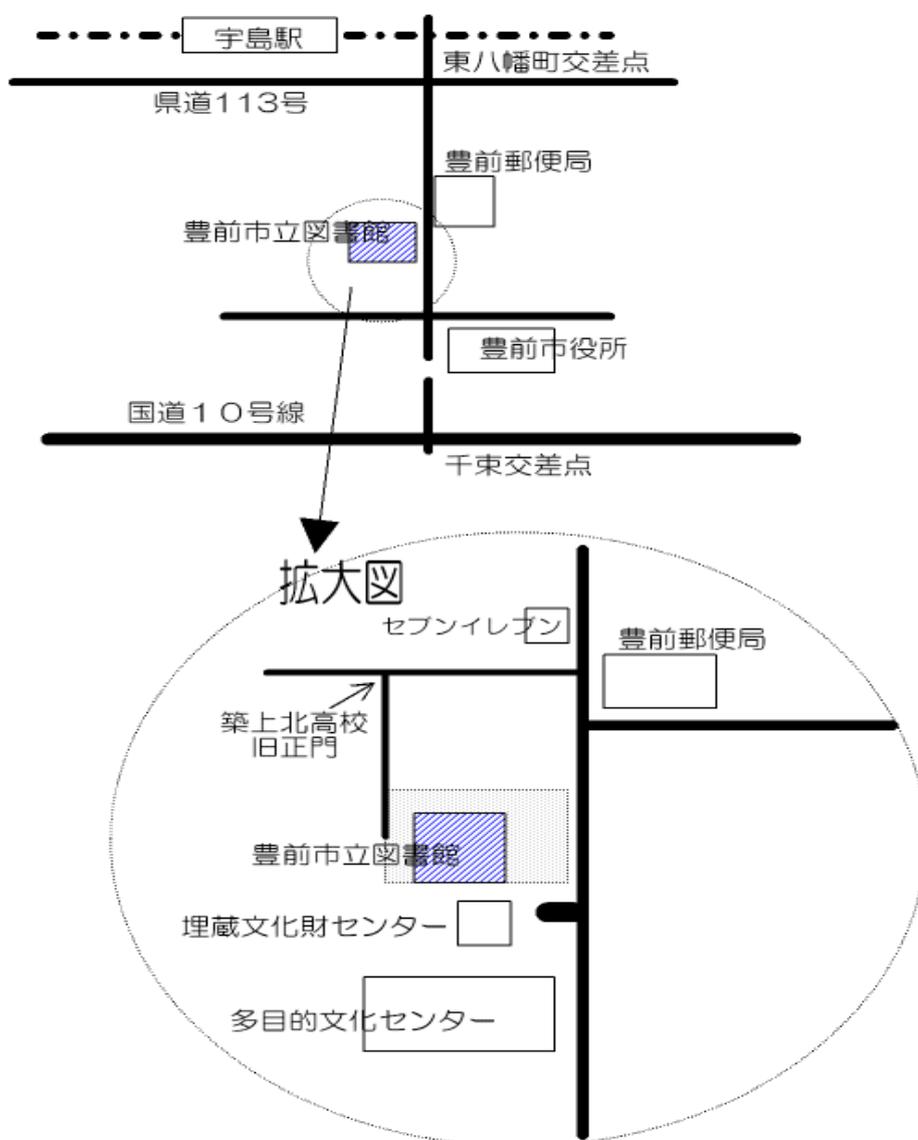
施設等

豊前アニマノ	ケアハウスさくら	なごみ園
総合福祉センター	亀保の里	大川病院
望海荘	あごら	向陽荘

公民館・地区ステーション

三毛門地区	横武コミュニティセンター	挟間地区
合河地区	鬼木地区	四郎丸団地

豊前市立図書館へのアクセス



あゆみ 平成22年度豊前市立図書館年報

平成23年9月作成

豊前市立図書館

〒828-0021 福岡県豊前市大字八屋1776番地2 電話 0979-82-6500